



「高原エンジン ～ 開け文化の扉を～」

10月31日(木)、体育祭に並ぶ本校の二大行事の一つである学習発表会が、盛大かつ厳粛に行われました。体育祭終了後から、普段の授業も大切にしながら放課後の短時間を使って一生懸命全校練習をしてきました。時には悩み、時には苛立ち、時には自らの成長を喜びながら、みんなで心をひとつにするべく頑張ってきた成果を十分発揮できたと思います。

●全校合唱…今年着任された先生のことば

「みんなよく声が出ていましたね。高原すごい！」

●全校合奏【箏曲】…来校された保護者の一言

「1カ月程度でここまで演奏できるなんてすごい！」

「2・3年生は1年生時からの経験はありますが、かなり上達しています」

●光都論文…長く本校で勤めている先生から

「代表者5人が別々の分野の発表でどれも聞きごたえがあって良かった」

●作品展示…様々な方面から

「どの作品も手が込んでいて素晴らしい」「センス抜群」などなど

揖龍中学校連合音楽会での箏曲発表も含め、この数日間で、見る人、聞く人に、五感で十分に『芸術の秋』を満喫させるものとなりました。高原東中のみんな、ほんとにありがとう。そして、お疲れさまでした。



作品「砂絵」



作品「ドライポイント
版画」

令和6年度「光都論文」クラス代表作品

本校では、直面する現実の諸課題について、課題を発見し、問題を解決し、筋道を立てて情報発信する力やコミュニケーション能力を身につけるため、総合的な学習の時間を使い「光都論文」を作成しています。本年度も昨年に引き続きタブレットを活用したプレゼンテーションづくりや、新宮図書館職員の方々の協力も得ながら、論文を完成させました。各クラスで発表会をし、代表者が学習発表会のステージで発表しました。

「再生可能エネルギーの可能性」(1年代表)

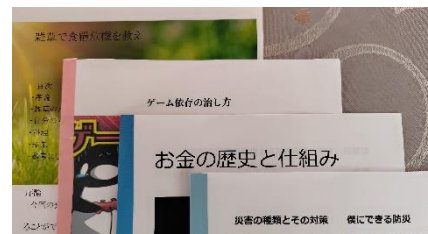
「ギターの世界と上達法」(2年代表)

「バスケットボールの普及と地域社会への貢献」(2年代表)

「モネが伝えたかったこと」(3年代表)

「中世の魔女狩りに見る集団心理」(3年代表)

その他の作品



量子科学技術研究開発機構 特別授業(3年生対象)

10月22日(火)実施 ~生徒の感想より~

放射線を見る実験では、難しかったけど少し見ることができました。真っ直ぐな線だったのでα線だったと思います。霧を利用して放射線を見ることができると初めて知りました。SPring-8で行われている研究はとても難しそうだけど、未知の世界がまだまだありそうで面白そうだと思います。

Spring-8 訪問学習(1年生)

11月13日(水)実施 ~生徒の感想より~

私が今回の見学で印象に残ったことは3つあります。1つ目は光の速さです。1秒で地球を7周半できることは知っていたけど、あまりピンとこなくて、約30万kmと聞いたときはとても驚きました。(中略)3つ目は、赤外線カメラ・紫外線カメラについてです。赤外線カメラはものの温度が分かるカメラで、紫外線カメラはものが透けて見えるカメラです。実際に、割れたガラスを紫外線カメラで分析し、被疑者を起訴するということがありました。このように犯罪調査にかかわることができるのです。

12月

の行事予定



2日(月)	アル部活デー	12日(木)	ノ一部活デー
4日(水)	マラソン大会 ノ一部活デー	13日(金)	理化学研究所特別授業(3年生)
6日(金)	マラソン大会予備日	17日(火)	個別懇談会1日目 学年集金再引き落とし日
9日(月)	生徒会役員立候補者立会演説会および選挙 がん予防教育 アル部活デー 学年集金引き落とし日	18日(水)	個別懇談会2日目
10日(火)	新宮町・播磨高原 特別支援学級なかよし交流会	20日(金)	上野政志先生(光都学園)特別授業 給食最終日
11日(水)	西はりま特別支援学校との交流会(2年生) 実力テスト(3年生)	23日(月)	大掃除 生徒総会 生徒会新旧役員会
		24日(火)	終業式
		25日(水)~1月6日(月)	冬季休業日

お知らせ

年間行事予定でお知らせしている「1月24日(金) 参観日・学年保護者会等」について、諸事情により、下記のとおり変更することとなりました。すでに予定に入れられている方におかれましては大変申し訳ありません。

1月31日(金) 参観日・学年保護者会・トライやる活動報告会・学校評議員会

12月4日 マラソン大会に向けて



マラソンは人生だ 自分の心臓で 自分の足で 自分の力をふりしぼって進む
もうラクをしたい もうラクになりたいと くずれる自分を立て直すものは 自分自身の根性ひとつ
友のはげましも 仲間の声も 自分の体を通してこそ力になる 自分の足は自分で踏み出せ
長い時間と 長い距離は 自分を試す時間と距離だ マラソンはそのまま人生だ

「見らへ贈るうた」
木山正規 著 より